



# 安全・安心のまちづくり 条例の制定は

原口 英喜 議員

問 のは筑後市だけである。  
問 当市だけが制定していい状態をどう考えるか。また、県条例との整合性を考えれば執行部提案がよいと思うがどうか。

市長 当市だけ制定していいというが市民との協働により、地域づくりはよそに負けていないと考える。

条例制定は、この間の市民の立ち上がりなど考えると議会側の提案でとの思いも消えない。県条例も踏まえて執行部が作れという意思なら、それも受けて検討したい。

## 北部地区の交番 設置はどうするか

問 最近、北部地区では強盗事件も発生している。交番配置の考えと市内交番の配置現状をどう考えるか。

市長 現在の住民分布からすると交番の配置は適正ではないと考えるが、現状では交番の増設は厳しく、交番の配置を換えてもらう方向で検討したい。

## 筑後養護学校赤坂分校の施設利用は

問 筑後養護学校赤坂分校の施設を地域のコミュニティ施設に活用してはどうか。

市長 相当な額の維持管理費や使用の問題など課題もある。今後、県との交渉も行い、住民とも話しあって方向性を出したい。



安全・安心まちづくり推進協議会パレード

# 将来に筑後を変えるいい機会

田中 親彦 議員

## 優れた学校教育と 生活文化を

## 仕事とは役割の完 遂である

図っていく。

問 新しく社会教育分野を市長部局に移管するに、生涯学習をベースにした真に行政と地域が一体となった地域づくり委員会への取り組みとして、市民が理解し参加しやすい政策にマッチする機構改革としての管理と執行が出来るか。

市長 行政も意識改革をし、今、行政の中で検討しているのは地域づくりと生涯学習を一本化した、仮に協働推進部みたいなものに社会教育部を変革させていく。教育長 首長部局で社会教育を生涯教育にして扱うも十分それを賄っていける。

問 日本の景気後退に負けない市民の納税努力。それに負けない行政経営。ミスをなくして行政の組織力で効果を示し、近い将来の自前の増収計画や財源対策など時代の変化に対する考えを市民へ示せるか。

市長 大きな時代の変化に地方財源も含めて基礎自治体は自分たちで取り組んでくださいという方向に行くことは間違いない。幸い我が筑後市は地の利がある二年半立てば新幹線駅もできる。人口増、税収増、そういう取り組みを皆さんと一体となって我々は自前の振興を

市長公室長 人事評価制度で目指すところは、上司・部下・同僚間での相互育成と組織力の向上。職員のパフォーマンスを計画的継続的に行う。頑張った職員が認められ職員のやる気を醸成することが目的だ。その職員の人材育成を第一主義に位置づけして機能させ自治体マネジメントの向上に努める。



地域づくり市民検討委員会